

総合計画審議会における意見と対応

(1) 点検報告書(素案) に反映した意見

No	関連項目	意見	対応	該当頁	委員名
1	実施計画の点検	エネルギーについては、市民の自発的な発電やそこへ投資するような流れを促進することも必要ではないか。	PJ1の「今後に向けた検討事項」の記述を修正しました。 →「 <u>また、再生可能エネルギー等の導入加速化にあたっては、固定価格買取制度の見直しの動きなどを踏まえつつ、県民や企業の参加を促進する観点で取組みを進める必要があります。</u> 」と修正。	35	金子委員
2	実施計画の点検	認知症対策についての今後の県の取組みの方向性が分かるような記載があると、良いのではないかと。	PJ6の「今後に向けた検討事項」の記述を修正しました。 →「 <u>要支援・要介護認定者や認知症高齢者、家族などに対する地域での総合的な支援が求められています。また、周囲の方の認知症に対する理解を進める必要があります。</u> 」と修正。	53	金子委員
3	実施計画の点検	地域包括ケアの推進の必要性について、まとめや検討事項のところで強調されたほうが良いのではないかと。	PJ6の「今後に向けた検討事項」の記述を修正しました。 →「 <u>高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう介護・医療・住まい・生活支援・介護予防が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に向けた取組みを、より一層推進することが求められています。</u> 」と修正。	53	角野委員
4	実施計画の点検	子どもに対するがん教育の実施について、実施していることをもう少し強調されたほうが良いのではないかと。	PJ7「構成事業の主な取組みと成果」の記載を追加しました。 →「 <u>がんやがん患者に対する理解を深め、健康といのちの大切さについて学ぶため、中学校(3校)において「がん教育」のモデル授業を実施しました。</u> 」と記載を追加。	56	角野委員
5	実施計画の点検	ICTを活用した教育プログラムについては全国的な動きもあり、今後に向けた課題ではないかと。	PJ15「今後に向けた検討事項」の記述を修正しました。 →「 <u>グローバル化や情報化などの課題に対応できる人材の育成や生きる力を高める学校教育など神奈川独自の教育が求められています。</u> 」 →「 <u>教員の世代交代に対応した若手教員の育成や優秀な人材の確保、県立学校の耐震化・老朽化対策、情報化の推進など、引き続き、神奈川の教育を支える教育環境の整備を行っていく必要があります。</u> 」と修正。	89	木村委員

No	関連項目	意見	対応	該当頁	委員名		
6	実施計画の点検	数値で目標の達成率を計るのであれば、目標達成に関しもう少し丁寧な記載が必要ではないか。	達成率が100%を大幅に超える数値目標について記載を見直しました。	47	斎藤委員		
			<ul style="list-style-type: none"> ・PJ5「若い世代の防犯ボランティアの育成数(累計) ⇒「一堂に会して行う防犯講座に加え、大学、高校を訪問して、より柔軟な形で防犯研修を行う出前型講座をスタートさせたことから、目標を大きく上回る実績となりました。」と記載を追加。 ・PJ6「サービス付き高齢者住宅の登録戸数(累計) ⇒「これは、国の補助事業等により建設が促進されたことによるものと考えられます。」と記載を追加。 			51	斎藤委員
			<ul style="list-style-type: none"> ・PJ25「かながわ国際ファンクラブ」の会員数 ⇒「県内大学・専門学校・日本語学校等への直接訪問によるファンクラブの紹介、友好交流地域や神奈川県を訪問した外国からの訪問団等へのPR等」と記載を追加。 				

(2) 今後に向けた検討の中で参考とする意見等

No	関連項目	意見	対応	該当頁	委員名
1	基本構想の点検	米軍基地のある県として、基地対策を今後の課題として捉えておくべきではないか。	ご意見については、今後に向けた検討の中で、参考とさせていただきます。	13	近藤委員
2	基本構想の点検	神奈川県民は県政への関心が高いので、県民への情報発信にあたっては、どうすれば、より県民に分かりやすく伝えられるかといった点に配慮が必要ではないか。	点検報告書(素案)については、概要版を配布するとともに、ホームページで詳細内容を公表するなど、県民に分かりやすい情報発信を工夫いたします。	20	丸山委員
3	実施計画の点検	固定価格買取制度の見直しなど、太陽光発電をめぐる状況が変化中、今後の方向性をどうしていくのか検討すべきではないか。	ご意見については、今後に向けた検討の中で、参考とさせていただきます。	35	金子委員
4	実施計画の点検	次期計画を策定する時には、電力の自由化も視野に入れた計画づくりを考えていくべきではないか。	PJ1(P35)の「今後に向けた検討課題」の中で「電力システム改革の進捗を見通しながら」の中に内容が含まれています。	35	近藤委員
5	実施計画の点検	急傾斜地崩壊防止施設の整備率については、台風による土砂災害発生状況も踏まえ、整備加速化について、今後に向けた検討事項に可能な範囲でふれてはどうか。	ご意見については、今後に向けた検討の中で参考とさせていただきます。	43	谷口委員
6	実施計画の点検	サービス付き高齢者向け住宅の増加については、増加による問題も検討した方が良いのではないか。	ご意見については、今後に向けた検討の中で参考とさせていただきます。	51	金子委員
7	実施計画の点検	認知症高齢者の介護を支援できる仕組みを市町村と連携して県が更に推進していくべきではないか。	ご意見については、今後に向けた検討の中で参考とさせていただきます。	53	飯田委員
8	実施計画の点検	健康寿命を延ばす考え方を目標に入れるべきではないか。	ご意見については、今後に向けた検討の中で参考とさせていただきます。	51	金子委員
9	実施計画の点検	健康寿命を推進していくのであれば、施設整備にもそういった考え方を取り入れていくことが大切ではないか。	ご意見については、今後に向けた検討の中で参考とさせていただきます。	51	飯田委員

No	関連項目	意見	対応	該当頁	委員名
10	実施計画の点検	がんセンターが新しくなったことによる効果や県立リハセンターの整備による効果など、県民の関心が高いので、もっと知らしめたらどうか。	ご意見については、今後に向けた検討の中で参考とさせていただきます。	56	角野委員
11	実施計画の点検	第4の観光の核づくりによる地域活性化の効果が現れている。経済効果や地域のにぎわい度合いについて取り上げたらどうか。	ご意見については、今後に向けた検討の中で参考とさせていただきます。	92	渡辺(紀)委員
12	実施計画の点検	鳥獣被害が全国的に深刻な問題となっており、神奈川などでも被害が出ていると想定されるので、今後の検討事項として入っていると良いのではないか。	PJ21(P111)の「今後に向けた検討課題」の中の「第3次丹沢大山自然再生計画の策定」に鳥獣被害対策の内容が含まれています。	111	大賀委員
13	実施計画の点検	林業の振興にあたっては、木材活用の技術も進んでおり、そういった流れに配慮して検討を行うべきではないか。	ご意見については、今後に向けた検討の中で参考とさせていただきます。	131	金子委員
14	実施計画の点検	木材の資源循環を進めるのであれば、製材からバイオマスの活用など一体的なシステムを構築すべきではないか。	ご意見については、今後に向けた検討の中で参考とさせていただきます。	131	飯田委員
15	実施計画の点検	今後、数値目標の設定に際しては、慎重な検討をお願いしたい。	ご意見については、今後に向けた検討の中で参考とさせていただきます。	-	内田(み)委員
16	実施計画の点検	空き家の問題について、これから検討すべき問題として触れるべきではないか。	ご意見については、今後に向けた検討の中で参考とさせていただきます。	-	大賀委員
17	実施計画の点検	高齢者を対象とした消費者被害が増加しているので、今後の課題認識として認識すべきではないか。	ご意見については、今後に向けた検討の中で参考とさせていただきます。	-	丸山委員